

平成 30 年度事業計画書

公益財団法人鷹揚郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業（公益事業 1）

1. 腎不全及びその他の腎疾患に関する研究

（1）研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により診断、治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行う。

※ラジオアイソトープ研究部門の廃止について

施設使用の需要が少なくなったことと機器の更新に莫大な費用がかかることを考え部門を廃止することにした。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を含む匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いる。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表し、その詳細に関する問い合わせに対応する。

（2）平成 30 年度中の研究会及び学会予定

開催日	研究会・学会名	開催地
4/17-21	第 16 回アジア泌尿器科学会	京都市
4/19-22	第 106 回日本泌尿器科学会総会	京都市
4/26-28	第 91 回日本内分泌学会学術総会	宮崎市
4/28	第 257 回日本泌尿器科学会東北地方会	盛岡市
5/18-21	第 113 回米国泌尿器学会議（AUA2018）	アメリカ/サンフランシスコ
5/25-26	第 34 回腎移植・血管外科研究会	鹿児島市
6/1-5	第 54 回米国癌治療学会議（ASCO2018）	アメリカ/シカゴ
6/5-8	第 70 回日本細胞生物学会・第 51 回日本発生生物学会合同大会	東京都
6/8-10	第 61 回日本腎臓学会学術総会	新潟市
6/28-29	第 30 回日本内分泌外科学会総会	札幌市
6/29-7/1	第 63 回日本透析医学会学術集会・総会	神戸市
6 月	第 42 回青森人工透析研究会	未定
6 月	弘前医学会総会	未定
7/7	第 49 回腎癌研究会	東京都
7/7-8	平成 30 年度透析療法従事職員研修	さいたま市
7/7-8	第 29 回日本サイコネフロロジー研究会	東京都
7/9-11	第 20 回日本RNA学会年会	大阪市
7/26-28	第 36 回日本骨代謝学会学術集会	長崎市
8/28-30	第 37 回日本糖質学会年会	仙台市

開催日	研究会・学会名	開催地
9/15-16	第24回日本HDF研究会学術集会・総会	川越市
9/21-23	第27回日本組織適合性学会	松本市
9月	第45回東北腎不全研究会	未定
10/3-5	第54回日本移植学会総会	東京都
10/4-6	第68回日本泌尿器科学会中部総会	名古屋市
10/4-7	第38回国際泌尿器科学会議（S I U2018）	韓国/ソウル
10/12-15	第83回日本泌尿器科学会東部総会	東京都
10/13-14	第22回日本アクセス研究会学術集会・総会	広島市
10/18-20	第56回日本癌治療学会学術集会	横浜市
10/20-21	日本泌尿器腫瘍学会第4回学術集会	横浜市
10/23-28	第52回米国腎臓学会議（Kidney Week-ASN2018）	アメリカ/サンディエゴ
10/25-27	第39回日本アフェリシス学会	岡山市
11/27-29	第32回日本泌尿器内視鏡学会総会	仙台市
11/28-30	第41回日本分子生物学会年会	横浜市
1月	弘前医学会例会	弘前市
2月	2019 米国泌尿生殖器癌学会会議（ASCO-GU2019）	未定
3月	第9回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会	未定
3月	第24回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会	未定
3月	第34回欧州泌尿器科学会議（EAU2019）	未定

(3) 主催/共催学会・研究会予定

開催日	研究会・学会名	開催地
9/21-22	第12回東北糖鎖研究会（共催）	弘前市
7月, 11月	腎懇話会（主催）	弘前市

(4) 鷹揚郷腎研究所医学セミナー

平成30年度のメインテーマ『慢性腎不全の治療を考える』
年度内4～5回 開催予定

2. 腎疾患治療のための病院の運営

鷹揚郷腎研究所弘前病院及び鷹揚郷腎研究所青森病院を運営している。

特色は次のとおり

ア 要請を受けた医療機関への透析治療の指導

イ 透析患者の増加により透析治療を受けることのできない患者が発生しないよう、透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行う。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢者により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れる。

ウ 移植医療について、腎移植における組織適合性や拒絶反応抑制の研究の推進、移植医療設備の拡充、移植スタッフの充実を図り、県や弘前大学医学部と連携して移植を行う。

エ 医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れるとともに、泌尿器科領域における診療や指導等のため、他の医療機関に専門医を派遣する。

○平成 30 年度予算 患者数

弘前病院	入院	27,500 名、外来	82,200 名、献腎移植	若干名
青森病院	入院	13,500 名、外来	51,600 名	

3. 弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「先進移植再生医学講座」を開設する。弘前大学大学院には、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環呼吸腎臓内科学講座があるが、これらの講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行う。

○研究内容

移植再生医学に関する基盤的臨床的研究及び血液浄化療法の関連工学技術の開発と実地診療への応用

○設置期間

平成 22 年 10 月 1 日から平成 32 年 9 月 30 日まで

○寄附の方法

資金（5,000 万円）提供

青森県腎臓バンクの運営（公益事業 2）

(1) セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙等に関するセミナーを開催する。
セミナーは、誰でも参加できる。

(2) パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布する。

居宅介護支援事業（公益事業 3）

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として、介護保険の申請の代行、要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン（介護サービス計画）の作成を行う。

○平成 30 年度予算 サービス利用者数

弘前介護支援事業	ケアプラン作成	600 件、認定調査	60 件
青森介護支援事業	担当者が平成 30 年 3 月 31 日で退職が決定し、今後のことを検討した結果、ひと月の利用者が 14 名と少ないため、他の事業所のケアマネージャーへ引き継いでもらい、しばらく事業を休止することになった。		